

第7回（仮称）えんがる町民センター建設検討協議会施設部会会議録

- 日時 平成29年10月27日（金）午後6時
- 場所 遠軽町役場 3階 大会議室
- 出席者 別紙のとおり
- 会議内容

1 開会

- ・佐藤登委員が町議会議員に当選され、委員を退任する申し出があり、退任の挨拶後に退席。

2 議題

説明：地域拠点施設準備室 今井

(1)（仮称）えんがる町民センター建設基本計画について

説明要旨
<p>〈配置図、各階平面図〉</p> <p>（地域拠点施設準備室 今井）</p> <ul style="list-style-type: none">・図面は、事務局とコンサルとで太田アドバイザーのところに伺い、頂いた意見を参考に修正を加えている。 <p>（コンサル）</p> <ul style="list-style-type: none">・変更点を中心に説明。 <p>【1階】</p> <ul style="list-style-type: none">・JR遠軽駅へのアクセス道路について、建物との接点部分に大道具の搬入庫を設けていて、高さ調整のために車路の勾配を検討。なるべく緩やかな勾配にとの指摘を受け、車路の傾斜のスタート点を、図面左側に移動した。そのため、駐車場への入口が以前より東寄り、南側へ移動している。・国道側から来た車は駐車場へ右折で入ることになり、対向車が止まってしまうことから、交通安全上も問題がある。駐車場内は、一方通行で回遊できるように計画。出口は正面玄関近くから岩見通へ出るような形となっている。場合によっては、補助的な出入口を設けて、大きく回らなくても良いように検討を加えていく必要がある。駐車台数は変更なし。・遠軽駅側に、商工会議所を配置。商工会議所の来場者用駐車場と、かねてから要望のあった駐輪場を設けている。また、建物を若干左側に移動して、今まで有効に使えていなかったL型の敷地を、受変電設備（キュービクル）、災害時用の非常用発電機を置くスペースとして活用している。発電機などは定期的な点検の必要があり、振動や音の影響から音楽ホールのある屋内には不適切な部分があるため、耐久性を検討しながら屋外に置くことを検討。ほかにも、職員用の駐車場も3台確保し、木やベンチが置けるオープンスペースを設置し建物の顔としてふさわしい景観をつくり出そうと考えている。・世界的に有名な永田音響設計（東京）にも意見を頂いており、図面の打ち合わせをしたところ、太鼓の部屋の配置に問題があるということで変更している。以前は大ホールのホワイエの下にあったが、太鼓は振動や音が大きく、大ホールへの影響が大きいため、できる

だけ離れた場所に配置した。大ホールとの同時使用は避けた方が良いというアドバイスも頂いたが、太鼓の練習日がほとんど毎日あるということなので、まだまだ検討が必要。

- 事務室 A を広くしている。
- 前回曖昧になっていたホワイエの部分に什器の絵を配置。
- 小ホールのステージは固定式ということで議論したが、太田アドバイザーからも意見を頂き、図面は可動式で描いている。これにより平場の部分が広がり、色々なことに使える。
- 商工会議所のスペースは、1か所にまとめて110㎡とっている。2階建てではない。また、商工会議所で使える倉庫も用意。
- 楽屋を一室増やしている。

【2階】

- 多目的室について、現在の福祉センターの使用実績をみると余り気味である。一方で、建設費の予算を考えると6,500㎡が限界であり、見直しを考えた際に、使用実績からも多目的室部分の変更が可能と考え、前回より一部屋減らしている。砂川では、新しい建物ができてから1.5倍稼働率が上がったというデータもあるが、計算上、一部屋減らしても1.5倍は優に稼働できるようになっている。部屋も目的によって設備を整える予定。

【地下】

- スタジオを地下から1階に移動したため、部屋の形が変わり面積が縮小している。前回までは、地下も活用する予定にしていたが、遠軽中央病院を建てる際に地盤が乱されているため、基礎の変更など予算を考えると割高になることがわかり、地下はあまり利用せず、柔らかいところは杭を打って建物を支える予定。

【ホール断面】

- 舞台の枠に相当するプロセニウム・アーチは、幅は18m、高さは9mで固定したもので考えていたが、永田音響設計との打ち合わせで、高さは9mからもっと上げた方が音の通りが良くなるとの意見を頂き、11mに変更している。小さな催しもの際は大きすぎるため、幕などで下げてもらい対応。

【意見】

発言者	内容
横田部会長	今の説明を聞いて、質問・意見はありませんでしょうか。
平間委員	場所的にはありがたいと思っています。太鼓の練習は、イベントの時間に合わせて音無し（シャドー）で行うなどの配慮をする予定ではありますが、防音装置や壁などで音を防ぐことはできないのでしょうか。
コンサル	遮音と防振の考え方については、地面にコンクリート、その上にゴムのようなものを一枚かませてスタジオの床をつくります。内側はコンクリートの壁で包み、上の部屋とは縁を切って1階に箱をつくることになりましたが、それでも、音響コンサルによると、太鼓をフルで叩くと周辺に音が伝わるとのことで、2階よりも1階の方が良いと判断し、1階に配置しています。
横田部会長	商工会議所のスペースは110㎡で良いでしょうか。

コンサル	補足させて頂くと、窓口業務用のカウンターを設け、事務スペースも広くとっています。応接スペースも確保しており、入って右側にロッカーや休憩・ロッカー用のスペースを設けています。倉庫については効率を考えて別室で設けており、事務所と合わせて125㎡以上になるようになっています。
本間委員	役員室はあるのでしょうか。
コンサル	応接スペースの部分になります。現在と同等の面積となっています。
本間委員	簡易的な応接スペースは配置できるでしょうか。カウンター越しではなく、椅子に座ってもらって対応する場面も出てくると思います。
コンサル	現在の商工会議所と同等の面積は確保しています。現在、別室にあるような応接スペースも確保できています。
本間委員	応接スペースの面積はどれくらいでしょうか。
コンサル	30㎡はとれており、5m×6m程度の大きさとなります。現在の応接室は、約28㎡でもう少し小さいと思います。
本間委員	中途半端な広さではあります。配置が上手くできないので、35㎡くらいとれば良いですが、そうすると、事務所が狭くなるということですね。左上の部分が給湯室でしょうか。
コンサル	そうなります。
本間委員	実際に事務所スペースとして使えるのは、どのくらいでしょうか。現在は80㎡くらいだと思います。
コンサル	55㎡くらいだと思います。80㎡というのは応接室などを含めた大きさではないでしょうか。
本間委員	事務所部分だけで70～80㎡あると思います。できるならば、同じくらいの広さが欲しいと思っています。
コンサル	分かりづらいと思うので、机などを落とし込んだ図面を提供いたします。机の置き方などで変わってくる部分もあるので、現在の職員数の机や応接机なども書き込んだものをみて検討頂きたいと思います。倉庫についても、棚が何本並ぶかなど落とし込みます。
コンサル	機能としては、トイレも近くに単独で併設しています。
本間委員	事務室Aというところが、管理人室になるのでしょうか。ここにも応接室などを配置できるようになっているのでしょうか。
コンサル	指定管理者が決まっていないので、何人この部屋に入るかなどが未定です。早めにご提示頂けるとありがたいと思います。
伊藤委員	前回、商工会議所を2階建てにするということで、部屋を増やしたと思いますが、そこがなくなったということでしょうか。せっかく部屋を増やしたのに勿体ないと思います。
コンサル	施設全体の上限を考え、なるべく無駄をなくそうと思っています。2階建てにすると、階段や廊下が必要になるので、同じ面積をとるのであれば、1階のみの方が効率が良いと考えています。建築構造上、無駄なスペースがあれば使いますが、ここは地盤が傾斜して床が少し高い状態で、それを

	下に一層はめ込むとなれば、色々が必要になってきます。今のプランだと、その部分に機械室を入れているので、スペースの無駄にはなっていないことになります。
伊藤委員	多目的室について、現在の稼働率で計算したと言っていました。集中して使用される日もあると思うので、部屋がとれるスペースがあるのであれば、できるだけつくる方が良いのではないのでしょうか。
コンサル	活動場所別利用カレンダーを作成したので、確認頂きたいと思います。 多目的室①（音楽）は、遠軽高校がパート練習などで利用するようになる可能性はあるが、現在はあまり利用されていない状態です。 多目的室②（制作系）も、フラワーアレンジメントが金曜日に毎週利用しているくらいで、他の団体は月に1回程度です。 多目的室③（講習・会議①）は、週末に瞰望大学で使用されていますが、それ以外はまったく使用されていません。 多目的室④（講習・会議②）は③と同じような部屋となりますが、1室では面積が足りない場合に、スライディングウォールなどで部屋を広げ使用してもらおうように考えています。 多目的室⑤は、活動内容が不明のものを落とし込んでいます。調理研修室は、週のうち2日しか利用していません。 和室は、比較的利用が多く、ダンスや華道などが行われていますが、それでも空いている状態です。
コンサル	この集計は、月に何回も行われるものから、年に数回しか行われぬものまで落としこんでいるので、現在見込める数値の最大値になっていると思います。
コンサル	砂川の地域交流センターを拝見しましたが、木工教室や陶芸教室、その他の制作系の教室、パソコン教室などで頻繁に利用されていました。是非、遠軽の町民センターももっと利用して頂きたいし、町民センターの建設がそのきっかけとなって欲しいと思います。
本間委員	先日、美幌の商工会議所に行ってきましたが、会議専用の円卓がありました。遠軽でもそういったものがあると理想的だと思います。
コンサル	多目的室③④あたりはそういった利用もできると思います。備品を整えてもらえば可能ではないのでしょうか。
横田部会長	仕切を外すことで、そのように使うこともできると思います。
伊藤委員	しつこいようですが、地下に部屋があると会議室が常設できるのではないのでしょうか。
コンサル	商工会議所の希望としては120～130㎡という中での図面となっています。
本間委員	新しく施設ができるにあたって、町にそういった会議ができる部屋があった方が良く考えています。

高橋委員	応接室は現在の福祉センターにもありますが、ほとんど利用されていないと思います。応接室1・2となっていますが2つ必要なのでしょうか。可能であれば、どちらかを会議室にすれば良いのではないのでしょうか。
コンサル	準備室などとも打ち合わせを行い、大・小で大きさの違うものをという話になり45㎡と25㎡の部屋となっています。実際の利用としては、会計検査が入った際の控室にするという話もあります。本間委員のお話について、実際に集まる人数などを提示頂ければ、どの部屋で代用できるか検討できると思います。
本間委員	大体20名程度です。
コンサル	20名であれば、この応接室の広さでは難しく、多目的室程度は必要だと思います。今後、設備や机の配置などを検討していく中で、商工会議所の要望を反映できるようであれば、入れていくように検討したいと思います。
事務局	商工会議所専用の会議室とするならば、使用料が発生してくると思います。

説明要旨	
<p>〈ステージの検討〉 (コンサル)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小ホールの移動式ステージについて、太田アドバイザーから良い商品を紹介して頂いた。 ・カタログでは、耐荷重も良くダンスなども行えるとのこと。 ・高さもアジャスターで調整できる。 ・移動式なので、他で利用したいときに持っていける。 ・利用しない場合は、後ろの倉庫に収納する。収納のイメージは、台を束ねて収納できるようになっている。 ・1枚2.44m×1.22m。重さは約48kg、大人2人で設置できる重さとなっている。 	

【意見】

発言者	内容
横田部会長	6枚収納できるとういうのは、台だけでしょうか。
コンサル	そのようになります。利用する際に足を付けます。
伊藤委員	何台必要になるのでしょうか。
コンサル	現在の仮ステージだと、24台必要になります。奥行が4.88m、幅が12.2mになります。ステージの大きさも変えることができます。
伊藤委員	どれくらい的人数が乗ることができるのでしょうか。
アドバイザー	300～400人が十分に乗れます。移動できることで、ファッションショーやダンスを行ったり、吹奏楽の演奏会で面白い形のステージをつくることもできます。野外での利用も可能で、色々な使い方の可能性があり、10年以上使っても大丈夫です。

	先ほどの応接室の利用方法としては、ここを使う講演者や来賓者などが利用するという使い道もあるのではないのでしょうか。
コンサル	耐荷重はカタログによると、最大1㎡あたり976kgで、4本脚でも610kgとなります。1.2×2.4でだいたい3㎡、その3倍なので、1,800kgは大丈夫です。
秋田委員	組立てや解体は素人でも可能でしょうか。
アドバイザー	可能です。裏側にアジャスターが付いているので、それを抜いてなど、方法はいくつかあます。繋ぐこともできるので、隙間もあきません。
秋田委員	組立てが誰でもできるのは良いですね。

説明要旨	
<p><ホワイエや交流スペースの検討> (コンサル)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ これらをどう利用するかがこの施設の売りでもあり、課題でもある。機能についていくつか考えてきたので、提案させていただきたい。 ・ 町民の要望を抽出した結果、4つの機能が考えられる。 <ul style="list-style-type: none"> ①ホワイエという空間 (Foyer)、②カフェ (Community Cafe)、 ③児童が遊べる (Play)、④遠軽をアピールする (Branding)。 <p>①ホワイエという空間 (ホワイエ) …休憩スペース、バス・電車の待合室、学生の勉強室、ギャラリーの展示、図書館の返却口、企画展示コーナーとしての場</p> <p>②カフェ (コミュニティカフェ) …カフェスペース</p> <p>③児童が遊べる (プレイ) …親御さんが子どもを自由に遊ばせることができる場</p> <p>④遠軽をアピールする (ブランディング) …市民活動をサポートする場 (最近の公共施設などには市民活動サポートセンターが併設されていることが多い)、特産品の販売・展示、観光案内、直売スペース。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 敷地周辺の調査をした結果、赤の部分が学校など公共施設、緑の部分はバスの路線図、町の中心としてはバスセンター。冬場などは学生の利用も多いと考える。また、塾も2つ近接している。 ・ 町民センターに集まってくる人の動線は、駐車場からはもちろん、駅・バスセンターからの流れも同様に多いのではないかと考える。 ・ 駐車場側からの出入口、町側からの出入口を結ぶ軸がこの施設にとって重要であると考え、“遠軽ストリート”と称して、ここを中心に先ほど説明した機能を配置しようと検討している。 ・ お手元にあるのが、家具などを配置した図になっている。 ・ プレイゾーンの遊具は、小ホールとの一体的な利用も考慮して移動が可能なものを提案。傍らにはベンチ等を配置し、こどもを安心して見守れるようなイメージ。 ・ ブランディングゾーンは、直売所や、簡易な棚や展示品が置けるものをつくって、遠軽町をアピールできるものを提案。今後、話し合って仕上げていきたい。 	

- ・カフェは、大ホール・小ホールの間地点に設けることで利用しやすくしている。イメージはオープンカフェ。
- ・ホワイエは、通りに面して机・椅子、ソファなどを設置し、気軽に子どもからお年寄りまで利用してもらえるように考えている。ホワイエの2階部分も勉強スペースとして開放しても良いのではないかと考えている。簡単な会議などでも利用できる。

(地域拠点施設準備室 今井)

- ・施設の詳細が固まってくないと、管理運営部分でも決めかねることが多い。次回の管理部会の際に、この図面を見せながら管理運営方針をまとめていきたいと考えている。

【意見】

発言者	内容
秋田委員	遠軽ストリートは良いと思います。
コンサル	名称もオシャレなものを考えて頂ければと思います。
横田部会長	せっかくなので、学生なども集まってくるといいですね。このような方向性で進めるとして、管理部会の方でも検討していく部分となります。
アドバイザー	ブランディングゾーンなどは、町の奥様方や学生の作品の展示が多くなってくると思います。野菜の販売などは、少ないのではないのでしょうか。どう使ってくれるかを事務局側で考えて提案した中で開拓・育成して、町民を巻き込むことが大切だと思います。町民とのコミュニティ会議を開くなど、どんどん参加してもらおうことをしていかなないと、できた時に使ってもらえなくなります。 また、楽屋口はどこになるのでしょうか。
コンサル	搬入のないときは荷捌所から入ることもできますが、基本的には風除室3からになるかと思います。
アドバイザー	楽屋から舞台に入るのは、どこからになるのでしょうか。
コンサル	ステージ後方の両脇の印が扉となります。
アドバイザー	操作盤はどこにつくるのでしょうか。
コンサル	階段への入口の配置を調整して、間口を広げる方法もあります。
アドバイザー	音響電源や照明電源も置かなければいけないので、細かい話ではありますが、のちのち考えていかなければいけないと思います。加えて、事業計画も考えていかなければなりません。
伊藤委員	ステージの前の高さは、これくらいで良いのでしょうか。
アドバイザー	大丈夫です。間口が高くなったと聞いたので、良いと思います。

(2) その他

説明要旨
(地域拠点施設準備室 今井) ・町民センター協議会だよりを添付しており、広報11月号に掲載される内容となっている。

- 都市再生整備計画を策定するとあるが、市街地中心部を面的に整備していく。道路や空き店舗の利用などを計画に盛り込んで、町民センターの財源として国から財源を獲得したい。今年度中に、住民説明会を行い、意見を頂いて計画を進めていきたいと考えている。

【意見】

発言者	内容
伊藤委員	駐車場が一方通行だと、開演前はバラバラで入るため問題ないですが、帰りは一緒になると詰まってしまうのではないのでしょうか。
コンサル	そのことも検討する予定です。先ほども言いましたが、補助の出入口などを出口として開放するなど、臨機応変に対応できるようにしたいと思います。
伊藤委員	出口が2か所あれば良いと思います。
コンサル	今後、外構の設計も交えて検討していきたいと思います。

3 次回の日程について

説明要旨
• 次回は、11月24日（金）15時から開催予定。

4 閉会

（午後7時30分閉会）

第7回（仮称）えんがる町民センター建設検討協議会施設部会出席者名簿

区分	氏名	団体名等	備考
委員	横 田 昌 弘	遠軽町文化連盟	部会長
委員	伊 藤 榮 三	元遠軽町文化センター等を考える会会長	
委員	本 間 克 明	遠軽商工会議所	
委員	秋 田 博	えんがる商工会	
委員	高 橋 利 明	北見地区吹奏楽連盟遠軽支部	
委員	平 間 喜 弘	遠軽がんぼう太鼓同好会	
アドバイザー	太 田 晃 正	有限会社時円プランニング代表取締役	
オブザーバー	菊 地 隆	経済部商工観光課長	
オブザーバー	金 沢 一 彦	経済部建設課長	
オブザーバー	井 上 隆 広	経済部建設課主幹	
事務局	斉 藤 隆 雄	総務部地域拠点施設準備室長	
事務局	今 井 昌 幸	総務部地域拠点施設準備室参事	
事務局	安 西 一 樹	総務部地域拠点施設準備室主任	
コンサルタント	株式会社石本建築事務所札幌支所		2名
計	15名		

欠席：橋口理教委員（遠軽青年会議所）

高桑健次委員（一般公募、元遠軽町文化センター等を考える会委員）

退任：佐藤登委員（一般公募）